証券コード	9532

大阪ガス

みなさまの大阪ガス
第201期　中間報告書

（平成30年4月1日～平成30年9月30日）

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から、当社グループの事業運営に格別のご支援を賜り、厚く御礼申しあげます。

経済情勢の変化や電力・ガスの小売全面自由化によるエネルギー事業の競争激化等、当社グループを取り巻く経営環境は大きく変化し続けています。

当社グループは、この経営環境の変化をチャンスと捉え、長期経営ビジョン2030・中期経営計画2020に沿って、「3つの超える」(「お客さまの期待を超える」、「事業の枠を超える」、「企業の枠を超える」) を実行し、時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー＆サービスカンパニーとなることを目指しております。

このビジョン・計画の実現に向け、今後もグループブランド「Daigasグループ」の旗印のもと、一丸となって、積極的かつ着実に事業活動を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成30年11月

代表取締役社長　本荘武宏

目次

株主の皆様へ …… 1
第2四半期決算の概要（平成30年4月1日～9月30日） …… 2
連結財務諸表の概要等 …… 7
トピックス …… 8
当社の現況（平成30年9月30日現在） …… 9
株式伝言板 …… 10

第2四半期決算の概要（平成30年4月1日～9月30日）

（1）当社グループの業績の状況

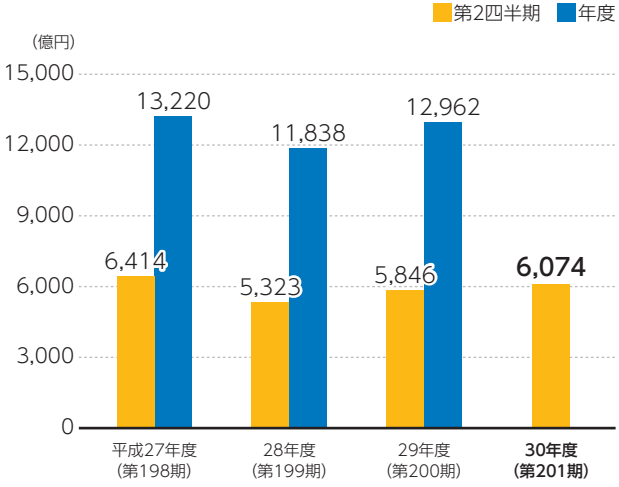
当第2四半期における連結売上高は、電力事業で電力販売量が増加したことなどにより、前年同期比3.9%増の6,074億円となりました。**（グラフ1）**

連結経常利益は、ガス事業で原料価格の変動が都市ガスの販売単価に反映されるまでの時間差による影響（※）が前年同期に比べて拡大したことや、高気水温によるガス販売量の減少等により、前年同期比37.3%減の228億円となりました。**（グラフ2）**

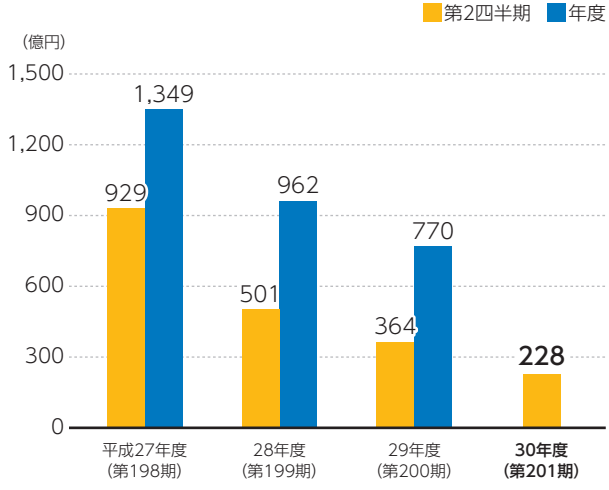
また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比43.4%減の135億円となりました。**（グラフ3）**

（※）原料価格の変動が原料費調整制度に基づく販売単価に反映されるまでには、一定の時間差があるため、一時的な増減益要因となります。当第2四半期・前年同期においては、一時的な減益要因となっております。

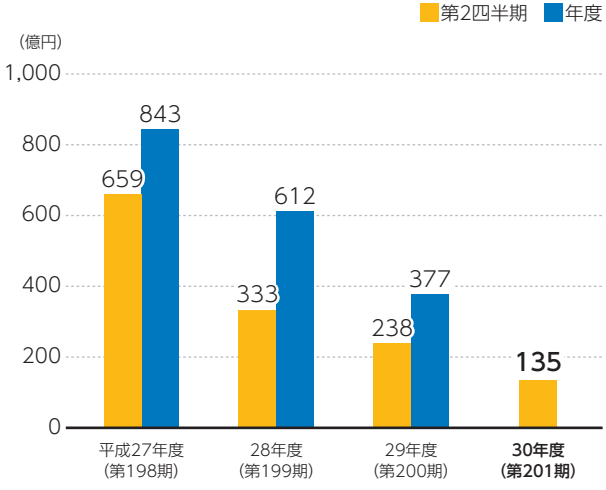
グラフ1　連結売上高の推移



グラフ2　連結経常利益の推移



グラフ3　親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益の推移



第2四半期決算の概要（平成30年4月1日～9月30日）

（2）事業部門別（セグメント別）の状況

国内エネルギー・ガス

売上高は、前年同期比0.7%減の4,345億円となりました。

家庭用の都市ガス販売量は、他社へのスイッチングや、気温・水温が前年に比べて高く推移し、給湯・暖房需要が減少したことなどにより、前年同期比10.3%減の6億9千1百万㎥となりました。

業務用等の都市ガス販売量は、特定のお客さま設備の稼働減少等もあり、前年同期比4.8%減の30億6千2百万㎥となりました。

これらの結果、都市ガス販売量は、前年同期比5.9%減の37億5千3百万㎥となりました。

都市ガス供給件数は、本年9月末時点で574万2千件となりました。

家庭用のガス機器・サービスにつきましては、給湯、暖房、調理等の機器・設備に加え、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」等の商品の開発および販売拡大に努めるとともに、ガス機器・水まわりの修理やメンテナンス等をワンストップでご提供する「住ミカタ・サービス」等の各種サービスの提供に努めております。

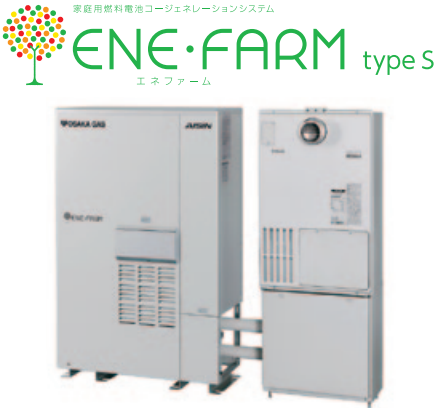
業務用のガス機器・サービスにつきましては、コージェネレーションシステム、冷暖房システム、厨房機器、ボイラ、工業炉、バーナ等の商品の開発および販売拡大に努めるとともに、エンジニアリング力を活用し、お客さまのニーズに応じた高付加価値のソリューションの提供に努めております。

本年4月、発電効率53.5%（総合効率87%）を実現した「エネファームtype S」の新商品を発売し、本年9月には「エネファーム」の累計販売台数が9万台を突破いたしました。自立運転機能付きのガスコージェネレーションシステム（「エネファームtype S」の一部の機種を含みます。）は、本年9月の台風21号による停電時も電気と熱を供給し、お客さまの生活や事業の継続に貢献いたしました。

また、当社は、滋賀県大津市が運営している都市ガス事業等を実施する民間事業者の募集に対し、JFEエンジニアリング株式会社、水道機工株式会社と共同で応募し、本年10月、優先交渉権者に選定されました。

ガスコンロのPR

「住ミカタ・サービス」のPR



安定供給・保安の確保につきましては、天然ガスの調達先や契約価格指標の多様化、製造・供給設備の保全と計画的な改修、安全機能を備えたガス機器の普及促進等に継続的に取り組んでおります。

本年6月に発生した大阪府北部を震源とする地震に伴い、当社は、保安の確保のため、約11万戸の都市ガス供給を停止いたしました。お客さまには大変ご不便をおかけいたしましたが、全国のガス事業者からの応援をいただき、最大約5千1百名の体制で復旧作業を進め、無事故で供給を再開いたしました。

また、本年9月、南海トラフ地震とそれに伴う津波の発生を想定した「全社総合防災訓練」を行うなど、引き続き地震対策・津波対策に取り組んでおります。

橋梁管の安全点検

復旧作業（メーターガス栓の開栓）の様子

本年9月に旭化成株式会社が宮崎県延岡市の同社工場内発電所の天然ガス火力発電所への更新を決定したことを受け、当社は、宮崎ガス株式会社をはじめとする4社と共同で、合弁会社（出資比率34%）を設立し、同発電所への天然ガス供給に必要なLNG基地や導管等のインフラ設備を建設、保有および運営することを検討しております。

国内エネルギー・電力

売上高は、前年同期比29.6%増の918億円となりました。

低圧電気需給契約に基づく供給件数は、本年9月末時点で77万件となりました。

本年8月、お客さまのライフスタイルや個々のニーズに合わせてご利用いただける電気料金メニュー「スタイルプラン」の第一弾である「スタイルプランP」を設定し、受付を開始いたしました。同プランは、契約期間中、Amazonの会員プログラム「Amazonプライム」を利用できるお得なプランです。当社は、今後も「スタイルプラン」のラインアップを拡充するなど、電気料金メニューの多様化を図ってまいります。

「スタイルプランP」のPR

本年8月、当社と中部電力株式会社の合弁会社（出資比率50%）である株式会社CDエナジーダイレクトは、首都圏において、「あなた電気」、「あなたガス」のブランドでの電力、ガスの販売等を開始いたしました。株式会社東急パワーサプライ等の様々な業種のパートナー企業と連携し、お客さまのより安心で快適な生活の実現に貢献してまいります。

あなた電気
あなたガス

株式会社CDエナジーダイレクトが提供する
電気・ガスのブランドロゴ

第2四半期決算の概要（平成30年4月1日～9月30日）

海外エネルギー

売上高は、前年同期比69.9%増の182億円となりました。

本年6月、米国テキサス州において稼働中のシェールガス生産開発事業に関する権益約30%を取得し、開発事業に参画いたしました。本事業は、現在LNG換算で約30万トン/年（当社持分相当）のガスを生産しており、周辺エリアでさらなる新規開発を進め、着実な生産量の拡大を図ってまいります。

本年7月、米国ミシガン州において稼働中のガスコンバインドサイクル方式の天然ガス火力発電所（発電容量12.5万kW）を運営する事業会社の持分100%を取得し、発電事業に参画いたしました。当社グループは、主体的な事業運営を通じたノウハウ取得により、米国IPP（卸電力）事業の拡大を加速してまいります。

シェールガスの採掘作業（米国テキサス州）

ライフ&ビジネス ソリューション

売上高は、前年同期比6.7%増の994億円となりました。

都市開発事業を展開する大阪ガス都市開発株式会社は、分譲マンション事業の拡大を目指し、新分譲マンションブランド「SCENES（シーンズ）」を立ち上げ、「シーンズ塚口」等の5物件の開発を進めております。また、「アーバネックスみなと元町Ⅱ」等の2物件の賃貸マンションを取得いたしました。

情報ソリューション事業を展開する株式会社オージス総研は、企業情報システムのコンサルティング・設計・開発・運用や、データセンター・クラウドサービス等、総合的なITサービスの提供に努めております。

材料ソリューション事業を展開する大阪ガスケミカル株式会社は、石炭化学技術等を基盤として、ファイン材料や炭素材製品、保存剤等、付加価値の高い材料等の開発および販売拡大に努めております。

人生に感動する一邸を。
SCENES

シーンズ塚口（完成予想図）（兵庫県）

■ 事業部門別　売上高・セグメント利益

	国内エネルギー・ガス	国内エネルギー・電力	海外エネルギー	ライフ&ビジネスソリューション
売上高(億円)	**4,345**	**918**	**182**	**994**
前年同期比(%)	△0.7	+29.6	+69.9	+6.7
構成比(%)	67.5	14.3	2.8	15.4
セグメント利益(億円)	**27**	**66**	**48**	**78**
前年同期比(%)	△79.6	△29.4	+169.2	+1.6
構成比(%)	12.5	30.1	22.0	35.4

(注) 事業部門別の売上高・セグメント利益には、事業部門間の内部取引に係る金額を含んでおります。なお、セグメント利益には、持分法による投資損益を含んでおります。

■ 主要な事業内容

事業部門	主要な事業内容
国内エネルギー・ガス	● 都市ガスの製造・供給および販売　● ガス機器販売 ● ガス配管工事　● LNG 販売　● LPG 販売　● 産業ガス販売
国内エネルギー・電力	● 発電および電気の販売
海外エネルギー	● 天然ガスおよび石油等に関する開発・投資　● エネルギー供給 ● LNG 輸送タンカーの賃貸
ライフ&ビジネス ソリューション	● 不動産の開発および賃貸　● 情報処理サービス ● ファイン材料および炭素材製品の販売

本年4月1日付の組織再編に伴い、再編の対象となる連結子会社1社を、当期より「ライフ&ビジネス ソリューション」セグメントから「国内エネルギー・ガス」セグメントに移管しております。なお、本報告書における前年同期比は、この移管を反映して算定した数値に基づき記載しております。

連結財務諸表の概要等

■ 連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目		第201期 第2四半期末 (H30.9.30)	第200期 期末 (H30.3.31)
資産の部	固定資産	1,454,091	1,393,948
	有形固定資産	880,460	881,822
	無形固定資産	115,928	79,743
	投資その他の資産	457,702	432,382
	流動資産	506,450	503,281
	資産合計	**1,960,541**	**1,897,230**
負債の部	固定負債	622,637	544,288
	流動負債	301,958	324,142
	負債合計	**924,595**	**868,430**
純資産の部	株主資本	922,590	919,527
	その他の包括利益累計額	83,055	80,042
	非支配株主持分	30,299	29,229
	純資産合計	**1,035,946**	**1,028,799**
	負債純資産合計	**1,960,541**	**1,897,230**

■ 連結損益計算書

（単位：百万円）

科目	第201期 第2四半期 (H30.4.1～H30.9.30)	第200期 第2四半期 (H29.4.1～H29.9.30)
売上高	607,453	584,633
売上総利益	173,044	194,094
営業利益	21,954	33,219
経常利益	22,862	36,476
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,504	23,838

■ 主要な連結経営指標

	第201期 第2四半期 (H30.4.1～H30.9.30)	第200期 第2四半期 (H29.4.1～H29.9.30)
1株当たり四半期純利益	32.47円	57.32円
自己資本比率	51.3%	52.6%

（ご参考）

個別経営成績の概要

（単位：百万円）

科目	第201期 第2四半期 (H30.4.1～H30.9.30)	第200期 第2四半期 (H29.4.1～H29.9.30)
売上高	485,695	460,963
営業利益	649	16,820
経常利益	8,888	23,495
四半期純利益	7,230	18,211

（注）1.「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等を当期の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。第200期の実績は、これを反映して算定した数値に基づき記載しております。

2. 主要な連結経営指標の「1株当たり四半期純利益」は、平成29年10月1日付の株式併合が第200期の期首に行われたと仮定して算定しております。また、「自己資本比率」は、第2四半期末（9月30日）現在の値です。

トピックス

千葉県袖ケ浦市におけるバイオマス発電所の事業化決定

本年7月、千葉県袖ケ浦市において、国内最大級となるバイオマス専焼の発電所（発電容量7.5万kW）を建設することを決定しました。本事業は、当社グループにとって、初めて単独で開発・運営を行うバイオマス発電事業であり、2022年7月の営業運転開始を予定しています。

当社グループでは、2030年頃までに国内外で100万kW程度の再生可能エネルギー電源を確保する方針であり、今後も風力や太陽光を含め、再生可能エネルギー電源の開発・運用を通じて低炭素社会の実現に貢献していきます。

バイオマス発電所建設予定地（千葉県）

（※）発電容量5万kWのバイオマス発電所（出資比率39%）。2020年10月の営業運転開始を予定。

都市対抗野球大会で初優勝

本年7月、当社硬式野球部は、第89回都市対抗野球大会に大阪市代表として出場し、創部40年の節目に悲願の初優勝を果たしました。温かいご声援ありがとうございました。

当社硬式野球部は、当社グループのブランド価値向上等に貢献するとともに、今後も少年野球教室や地域の清掃活動等を通じて地域・社会に貢献していきます。

初優勝の喜びの瞬間

「ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックス」に2年連続選定

本年9月、当社は、社会的責任投資(※)の指標である、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・ワールド・インデックスに2年連続で選定されました。

この指標は、企業の持続可能性の判断要素として、投資家に利用される代表的な指標の一つです。本年は、世界主要企業約3,500社からワールド・インデックスとして317社（うちガス事業者は当社を含む2社、全業種では日本企業34社）が選定されました。当社は、今後もESG（環境・社会・ガバナンス）に配慮した経営を実践していきます。

MEMBER OF
Dow Jones
Sustainability Indices
In Collaboration with RobecoSAM

（※）従来型の財務分析による投資基準に加え、その企業が「社会的責任を果たしているか」を判断材料として行う投資方法。

当社の現況（平成30年9月30日現在）

■ 会社概要

本　　社　大阪市中央区平野町四丁目1番2号

事業開始　明治38年10月19日

資 本 金　132,166,667,460円

従業員数　（1）当社の従業員数：5,615名
　　（2）当社グループの従業員数：20,298名

取締役および監査役

取締役	代表取締役会長	尾崎　裕
	代表取締役社長	本荘　武宏
	代表取締役	松坂　英孝
	代表取締役	藤原　正隆
	代表取締役	宮川　正
	取締役	松井　毅
	取締役	田坂　隆之
	取締役	米山　久一
	取締役	竹口　文敏
	取締役	近本　茂
	取締役	森下　俊三
	取締役	宮原　秀夫
	取締役	佐々木　隆之
監査役	監査役（常勤）	川岸　隆彦
	監査役（常勤）	入江　昭彦
	監査役	木村　陽子
	監査役	八田　英二
	監査役	佐々木　茂美

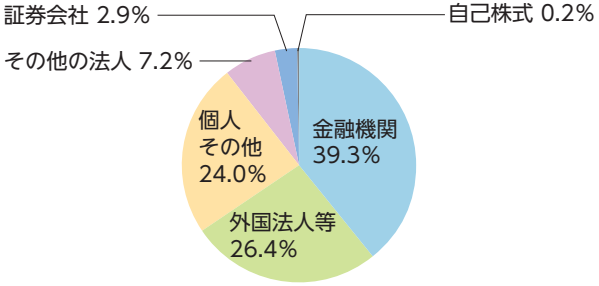
（注）1.取締役　森下俊三、宮原秀夫、佐々木隆之は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2.監査役　木村陽子、八田英二、佐々木茂美は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
3.当社は、社外取締役および社外監査役全員を、上場している証券取引所の定めに基づき独立役員として届け出ております。

■ 株式の状況

株　主　数　106,603名

発行済株式総数　416,680,000株

株式保有割合



株主メモ

事業年度　4月1日から翌年3月31日まで

基　準　日　定時株主総会 3月31日
　　期末配当 3月31日
　　中間配当 9月30日

定時株主総会開催月　6月

株主名簿管理人および特別口座管理機関
三井住友信託銀行株式会社
（同連絡先）
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
0120-782-031

公告の方法　電子公告
（公告掲載アドレス
http://www.osakagas.co.jp/index.html）
ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式伝言板

1 単元未満株式の買取請求・買増請求のご案内

証券取引所での株式の売買単位は単元株式数とされており、単元未満株式（100株未満の株式）は証券取引所で売買することができませんので、単元未満株式の買取請求制度・買増請求制度をご利用ください（手数料無料）。

（注）1.単元未満株式の買取請求・買増請求は、特別口座（株券電子化までに株券を証券会社等に預け入れていない株主さまの権利を保護するため、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設した口座）の株式についても、証券会社等の口座に移し替えることなく行うことができます。
2.当社は、単元未満株式の買取請求・買増請求に係る手数料を無料としておりますが、証券会社等の口座管理機関が手数料を定めている場合があります。

2 配当金の受取方法のご案内

配当金領収証により現金で受け取る以外に、次の受取方法をご指定いただけます。
いずれも、安全、確実、迅速な受取方法であり、これらの方法をお勧めします。

❶ 銀行預金口座への振込
❷ ゆうちょ銀行の貯金口座への振込
❸「登録配当金受領口座方式」での受け取り
（株主さまが保有する全ての銘柄の配当金を、株主さまが指定する一つの預金口座で受け取る方法）
❹「株式数比例配分方式」での受け取り
（株主さまの株式を管理する証券会社等の口座管理機関ごとに、株式数に応じて配当金を受け取る方法）

（注）1.❸の方法につきましては、ゆうちょ銀行の貯金口座はご指定いただけません。
2.（他の銘柄を含めて）特別口座の株式を保有されている場合には、❹の方法はご指定いただけません。
3.NISA口座の株式の配当金等を非課税にするためには、❹の方法をご指定いただく必要があります。
4.配当金領収証の払渡期間が経過していても、支払開始の日から10年以内であれば、三井住友信託銀行株式会社において配当金をお受け取りいただけます。

3「マイナンバー」お届出のお願い

市区町村から株主さまに通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続（※）で必要となります。
お届出がお済みでない株主さまは、お取引の証券会社等の口座管理機関へお届出ください。

（※）法令に基づき、当社が作成する支払調書（配当金や単元未満株式の買取請求等に関する支払調書）に株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出する必要があります。

● 1、2の手続の詳細のお問い合わせ先 ● 3のマイナンバーのお届出先・お届出用紙のご請求等のお問い合わせ先	**証券会社等の口座の株式：**お取引の証券会社等の口座管理機関 **特別口座の株式：**三井住友信託銀行株式会社　証券代行部（フリーダイヤル 0120-782-031） （受付時間：土・日・祝祭日を除く午前9時～午後5時）

これからは、電気も大阪ガス

あんしん

すでにお使いいただいている
お客さまは80万件以上

おトク

お客さまのライフスタイルに
合った料金メニューをご用意

カンタン

手続きカンタン、
切り替え無料

べんり

ガスと電気の検針票が
1枚になって便利

スマホで遠隔操作

外出先からお湯はりや
床暖房の操作が可能

給湯器の遠隔見守り

給湯器に異常が発生
するとスマホに通知

エネルギーの見える化

ガスやお湯、電気の
使用状況をスマホで確認

暮らしのお知らせ

暮らしに役立つ情報
をスマホに配信

(注)これらのサービスをご利用いただくには、Wi-Fi 環境と、アプリのダウンロードを含む各種設定が必要です。

UD FONT

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C022337 www.fsc.org

VEGETABLE OIL INK

本報告書は、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用し、
環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。

Daigas Group
大阪ガスグループは、Daigasグループへ。

大阪ガス株式会社
〒541-0046 大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL 06-6202-2955